

【発行元】全国大学生協連関西北陸ブロック

開催概要

日程：2019年6月9日(日)

場所：京都大学生協 吉田キャンパス 吉田食堂

獲得目標

- ・大学生協とは何かを理解し、学生委員活動の価値を見つける
- ・学生委員会活動の幅の広さを知る
- ・同じ目的をもって活動する仲間が他の大学にもいることを知る

参加者（カッコ内は人数）

京都大(2)、今出川(14)、京田辺(4)、衣笠(1)、BKC(6)、OIC(2)、深草(11)、瀬田(5)、京教(6)、府大(2)、工織(9)、橘(3)、大津(3)、彦根(4)、滋賀県大(9)、奈良女(10)、奈良(6)、奈教(6)

計14会員103名 (新設立予定の大学から2名の参加ありました*)



XX 春セミはみんなの先輩が作りました

先輩がみんなに伝えたい「わくわく」

「春のセミナー」は京滋・奈良エリアの大学生協学生委員会の1年生が集まるセミナーです！

このセミナーをつくったのは、各委員会の正副委員長、各生協の職員さん、エリアのつながりをサポートする事務局の3者です♪さらにみんなの学びのサポーターとして、各委員会からグループリーダーが来てくれました！



セミナーは主体的な参加で学び合う場なのです！

01 みんなが所属している学生委員会って？

自分の立ち位置がわかって「わくわく」

この時間では、自分の言葉で「生協学生委員会」を説明することを目的に、班内の仲間と話し合いました！
私たち「大学生協同組合」は「より良い大学生活」を目指しています。生協学生委員会は、組合員みんなの声を聞きながら「よりよい大学生活」に向けて、活動していく委員会です♪学生委員も組合員の一人。積極的な組合員として率先して生協の運営に関わっていきましょう！



大学生協学生委員会に所属していることに、誇りを持たてた！(工織1回生)

02 「大学生活」ってなんだろう？

活動の可能性を感じられて「わくわく」

思いつく「大学生活」を付箋に出し合いました。バイトや留学、サークル、下宿、恋人♡など、とてもたくさん出てきました。そのような多様な「大学生活」を「よりよく」するために生協学生委員会は活動しています。

多様な「大学生活」に寄り添っているからこそ、幅広く多様な活動ができる！可能性は無限大！です♪



学生委員会活動は大学生活のあらゆる要素と結びついていて、可能性は無限大！(同志社1回生)

03 活動するときに大切なことがあります

現状があるから活動が「わくわく」

活動するときに大切なのは「現状（今の組合員の状態）」を捉えることです。それに対して「目的（理想の姿）」が定まり、そのギャップを埋めるために「活動」します。現状を把握できていないと、目的が定まらない活動になってしまい、「よりよい大学生活」を目指した取り組みはできません●この時間では、先輩の取り組みを見ながら「現状、目的、活動」を読み取りました！



今の現状にあった活動や、大学生活に寄り添った活動をしていきたい！（奈良1回生）

04 いろいろな活躍の仕方楽しみ方

先輩の話を聞いて「わくわく」

この時間では分科会を行い、2年間活動してきた3年生の先輩たちから熱いお話を聞きました。みなさんは学生委員として、これから活動していきます。活躍の仕方や楽しみ方は人それぞれですが、目指しているのは同じ「よりよい大学生活」です。お互いの個性を尊重し合うことも大切です！



活動に取り組む姿勢は一人ひとり違う。全力で自分らしく、これからの活動をしていきたい！（奈良女1回生）

05 アウトプットして頭の整理

これから一緒に活動する仲間を知る「わくわく」

自大学の仲間と集まり、一日の学びを自分の言葉でアウトプットして、みんなで話し合いました。そして「これからの活動で大切にしたいこと」を各々考え発表して、これから一緒に活動する仲間を知ることができました♪みんなの可能性は無限大です。自大学の仲間、エリアの仲間と一緒にこれからたくさんのごことにチャレンジしていきましょう！



今日学んだことを自分の心の中に留めておかずに、できる活動をしていきたい！（龍大1回生）



これからの学生委員会活動をどれだけ頑張るかで、春セミの学びは変わると思った。（奈良女1回生）

「よりよい」という抽象的なものが、何なのかかわかったのが大きな成果。新しく生協に関わっていく人に学生委員会について伝える立場になりたい。（京都橘1回生）

+A セミナーを終えて

みんなで「よりよい大学生活」を目指す

生協学生委員会はよく、「組合員と生協のかけはし」「パイプ」と例えられます。組合員と学生委員は別ものとして捉えられてしまいがちです…。

学生委員も組合員の一人で、他の組合員と同じように「よりよい大学生活」を目指しています。そのための活動を積極的に行っているのが生協学生委員会です。「やってあげる」ではなく「やっていこう」です。そのため、活動を組合員と一緒にやっていく必要もあるし、組合員としての意見を出すことも大切です！

みんなでみんなの大学生活をよりよくしていくために活動してほしいです。その活動の中でやりがいや楽しさを見つけられることを願っています☆



京滋・奈良エリア学生事務局
[堀部七彩]